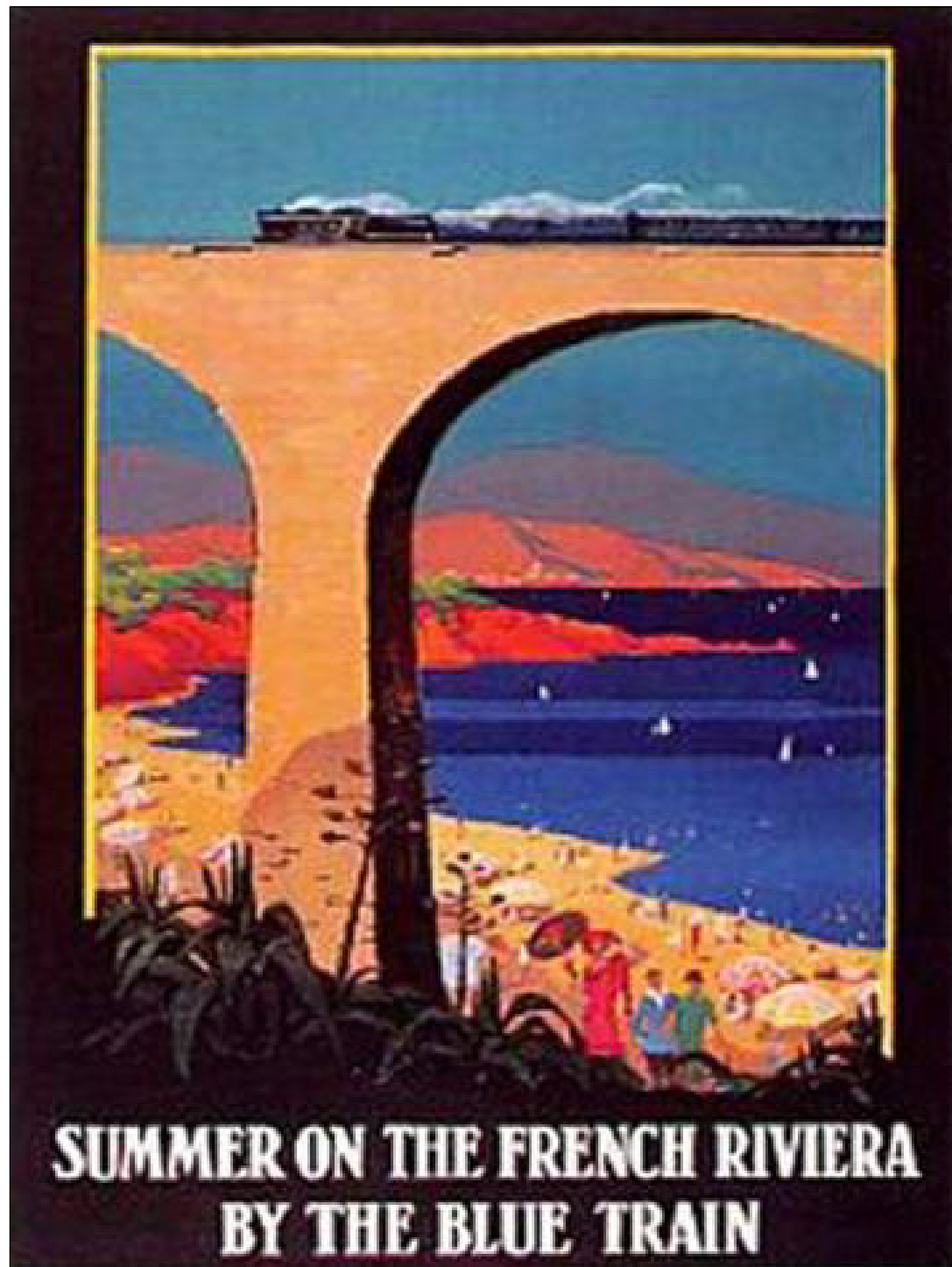




プロジェクトデータ

敷地面積： 555.8㎡(168.4坪)
建築面積： 74.9㎡(22.6坪)＝13.5%
延床面積： 108.9㎡(33坪)＝19.6%
その他面積： 吹抜 (9.0㎡) x0.5+LO,TR (27.0㎡) x0.7＝23.4㎡
外冠： BY,AP(42.7㎡)x0.4＝17.1㎡
施工床面積： 149.4㎡(45.3坪)

地中海への旅

私たちは、忙しい日常から離れ休日にリラックスできるリゾート空間を提案します。

海に近い敷地環境を活かすため、地中海のイメージをデザインに取り込み、部材選びや空間計画を行ないました。

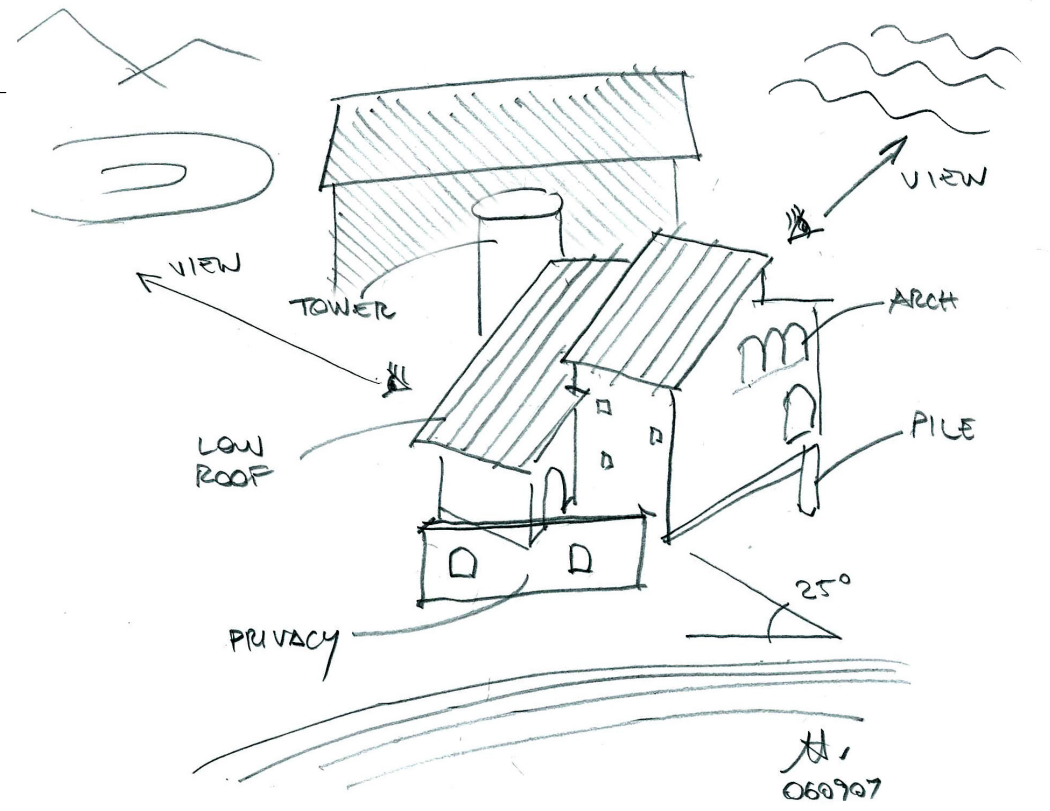
例えば、屋根は輸入瓦を用いて、優しいデザインの演出を行なっています。また、低く抑えた屋根は、美しい外観を形づくり、リビングやロジャから見える風景の一部となっています。

入口のオーナメントウォールやそれぞれの窓には、滑らかな開口部を持たせることにより、優しい光や風景をまるで絵のように取り込むことが出来ます。

道路から玄関までの開放的なアプローチには、入口で一旦空間を絞る演出を施し、様々な物語を楽しめるようにしました。

さらに、気軽に屋外を楽しめるロジャや広々としたナイトエリアによって、より多くの人と開放的な気分を味わう事ができます。

随所にアーチデザインを取り込むことによって、地中海を旅しているかのような広がりをもったゆとりある空間を提案します。



◆敷地の真下に接している隣家への視線を避けるため、道路に対して角度を付けて建物を配置しています。

また、角度を付ける事によって、室内からは海に面した丸山漁港の風景や鳴門海峡を一望することが出来ます。

◆高低差の大きい斜面地をもつ敷地なので、建物の配置に自由度を与える為に、銅管杭を使用して自然と一体化できる環境作りを検討しています。

◆道路に面した壁は、プライバシー確保の為に外の世界と中の世界を分ける要素を持たせています。それは、建物に近づくにつれて一連の物語を体験させるようなデザインとなっています。

キーワード

○ナチュラル（自然素材）

私たちは自然素材の質感や色彩を大切に考えています。自然素材は、時間を経るごとにその表情を豊かにしていきます。また、多くの緑や周囲の環境とあいまって、様々なシチュエーションを豊かに演出してくれます。

○クリーンリネス（分かりやすく使いやすいこと）

部屋は、使い勝手のいいように流れるように並んでいるのがいいでしょう。私たちは、生活のシークエンスがそのまま部屋の配置になっているような住宅が、分かりやすく使いやすいと考えています。また、ウォークイン・クローゼット、物入れ、ロフト、ユーティリティルームなどの収納やサービス空間がしっかりしているべきだと考えます。それによって、本当に必要なスペースが常にすっきりと片付いている状態になり、毎日の生活が便利で整然としたものになります。

○フレキシビリティ（柔軟性）

私たちは、将来の家族構成や生活スタイルの変化に対応できる柔軟性の高い住宅を提案します。プライベートスペースとパブリックスペースは、連続した空間によって有機的につながります。住まい手の生活スタイルの変化に対応して、柔軟に仕切り方を変えられるような空間をつくります。



■オーナメントウォール

オーナメントウォールとは風やプライバシーから建物を守る“壁”に、光や風景を取り込む気持ちの良い“開口”を施したものです。

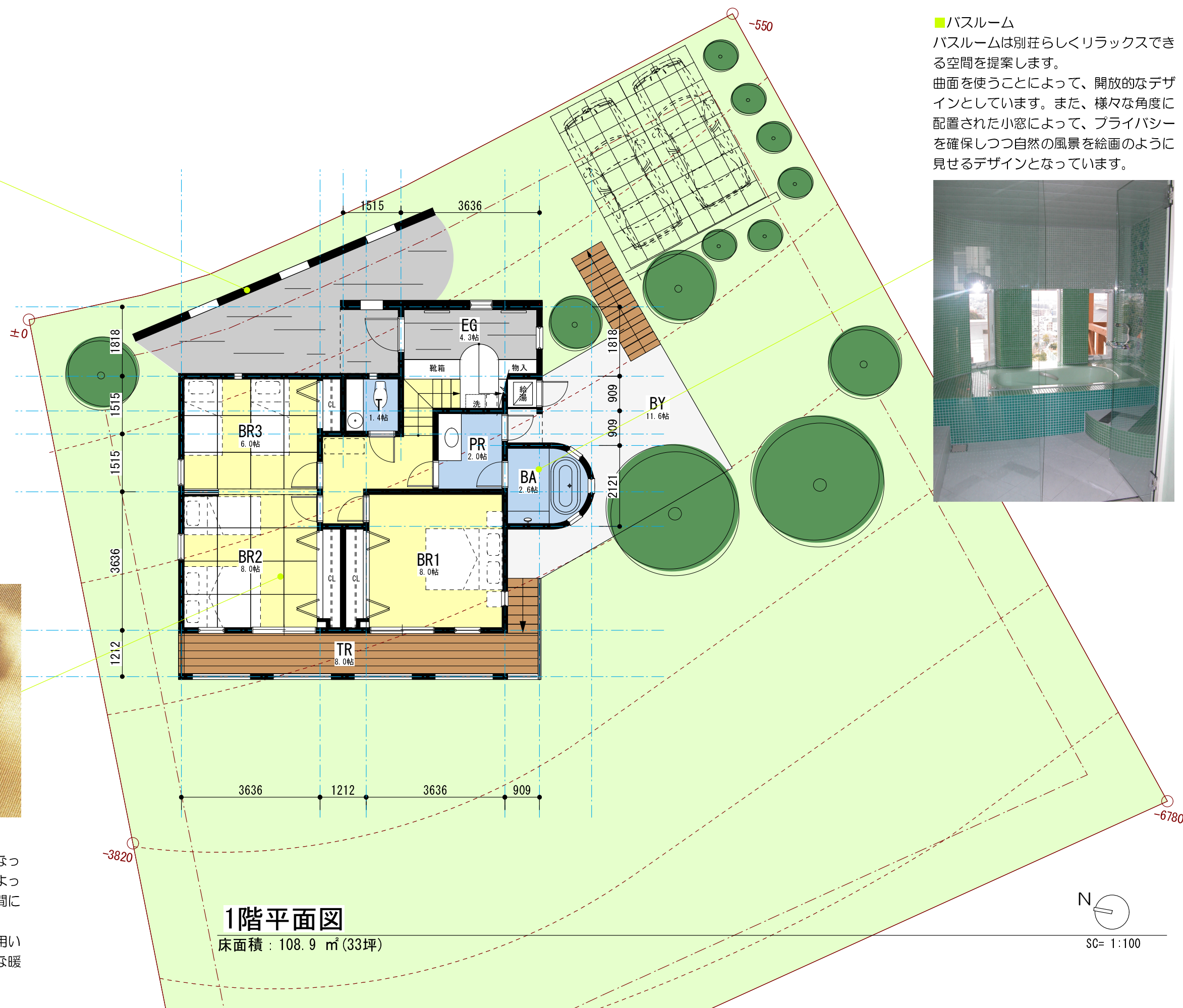
建物の顔とも言えるオーナメントウォールのデザインは、建物に近づいたときの第一印象を大切するため、優しさを感じられるものとしています。



■ナイトエリア

ナイトエリアは、柔軟性を重視したデザインとなっています。ベッドではなく布団を用いることによって、より多くのゲストが寝泊りできる暖かい空間になっています。

さらに、フローリングにココヤシタイルの床を用いることによって、気持ちの良い肌触りと視覚的な暖かさを提案しています。



■バスルーム

バスルームは別荘らしくリラックスできる空間を提案します。

曲面を使うことによって、開放的なデザインとしています。また、様々な角度に配置された小窓によって、プライバシーを確保しつつ自然の風景を絵画のように見せるデザインとなっています。





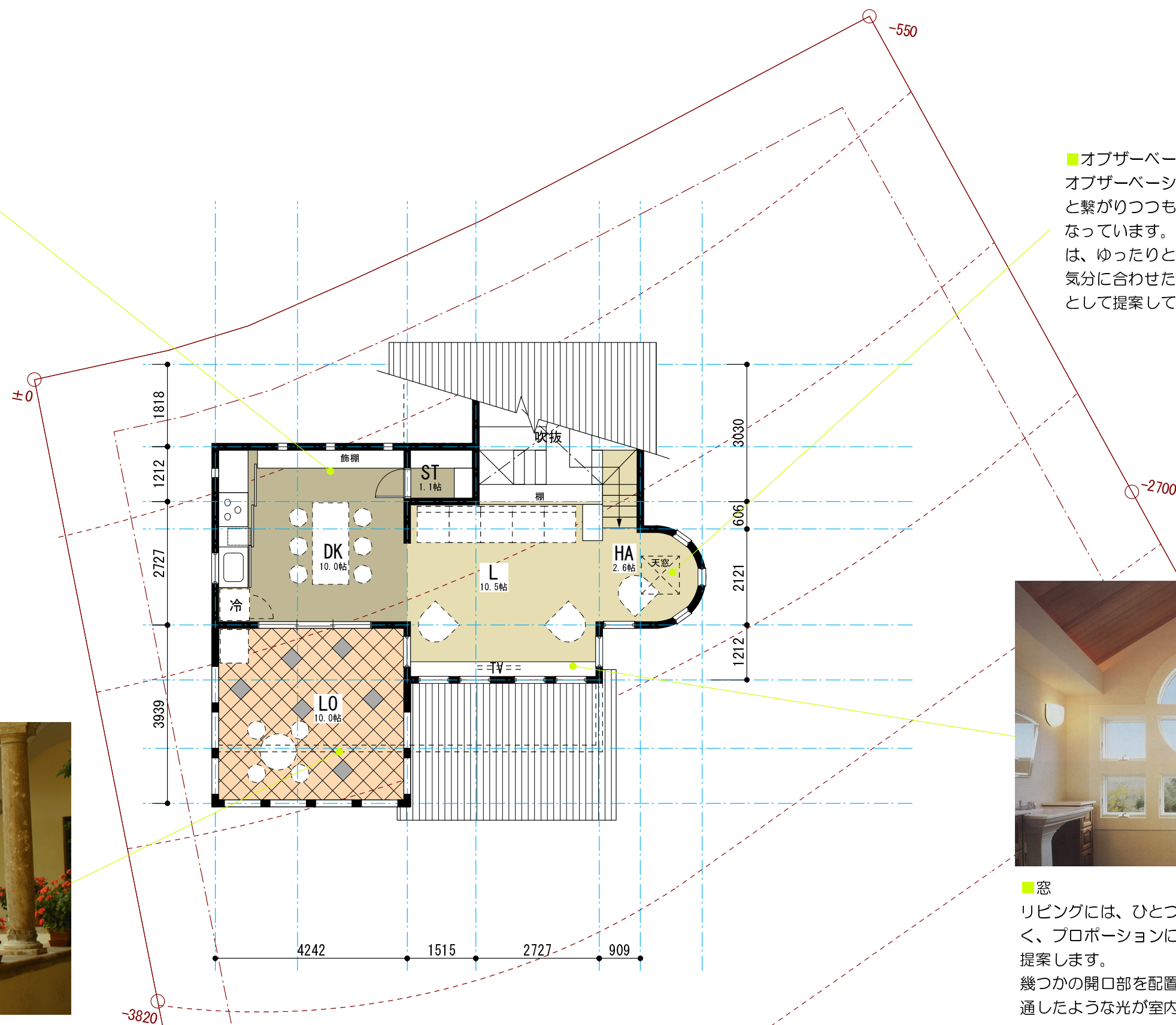
■ダイニングスペース

キッチン、パーテーションを用いて、パーティーの最中でも、素早く片付けができるように提案します。北側にシンプルなI型キッチンを配置し、無駄の無い空間になっています。東側には、用途に合わせて扉付きの棚などの様々なタイプの棚を配置しています。ロジャとは対照的な木質の棚とキッチンのパーテーションが、ダイニングの空間を暖かく包みます。



■ロジャ

半屋外空間として提案するこのロジャは、優しい光や風を取り込めるスペースです。夏は涼しく、雨の日でも気軽に屋外を楽しめる場所となっています。三方に開くアーチ型の開口部は、外の風景を絵画のように取り込むデザインとなっています。



■オブザーベーションタワー

オブザーベーションタワーは、リビングルームと繋がりつつも、こもれるような小さな空間となっています。また、階段を上りきった場所には、ゆったりとした椅子を置き、三方の窓から気分に合わせて風景を楽しめるゆとりある空間として提案しています。



■窓

リビングには、ひとつの大きな窓を設けるのではなく、プロポーションにこだわったゴージャスな窓を提案します。幾つかの開口部を配置することによって、レースを通したような光が室内を暖かく演出します。

2階平面図



SC= 1:100

晴海ヶ丘・M邸別荘計画

平面図

12.09.15

SK 2



西立面図

SC= 1:100



北立面図

SC= 1:100



東立面図

SC= 1:100



南立面図

SC= 1:100